

洲本地区だより No.30

(今号より洲本地区ニュースの名称が変わりました)

平成 18 年 4 月 28 日
洋友会 洲本地区(事務所)
TEL&FAX 0799-23-9702
電話は火・木曜日午前中

平成 18 年度 橋本新会長、新役員体制で活動をスタート！

- ・平成 18 年度の洲本地区総会が、4 月 7 日午後 5 時半より淡路島の淡路浦荘で、会員 41 名と来賓の参加のもとに開催されました(写真 1)。

- ・最初に前年度逝去された会員の方に全員で黙祷を捧げました。その後、来賓として長町部長様(モバイルエナジーカンパニー経営企画室)から、カンパニーの新たな経営陣の紹介と、更なる利益率アップを目指して三洋の中核としてしっかりやっていきたい、との意気込み、並びに仲野委員長様(労働組合)より今夏に向け、組合員数の変化に伴う組織再編が検討課題であり、洋友会の DNA 伝統を受け継いで展開していきたい、とご挨拶がありました。
- ・平成 17 年度の活動は、会計報告・監査報告を含め一括承認されました。また平成 18 年度は役員改選時期であり、新たな会長として橋本尚氏、並びに新規の副会長 2 名と再任の幹事を含め、全員が承認されました。
- ・新会長から報告された新年度の活動方針では、近い将来の退職者増に対する施策の強化を中心として、見学研修を含めたレクリエーション等の充実を図ると共に、「洋友会 SUPPORT SANYO(サポート・サンヨ-)運動」に対する協力要請がありました。
- ・総会終了後行われた懇親会では、久しぶりに顔を会わせた人も多く、料理人さんが腕を振るった船盛りの素晴らしさと美酒で、宴も大変盛り上がりました。

* 今回都合がつかず、参加できなかった会員の皆様には、次回には是非とも参加願ひ、旧交を温め積極的な提案でお力添えを戴きます様、よろしくお願ひ致します。

秋の伊勢志摩方面、一泊旅行実施のご案内

- ・今年は、日本の業界で最先端を走る自動車産業の製造見学と、世界に名立たる F-1 レースの観戦を目的に、併せて解禁直後の伊勢海老に舌鼓を打とうと、一泊旅行を計画致しました。なお、総会でご意向(アンケート)を伺ったところ、多くの方から参加の希望がありました。

実施内容

- ・日時：平成 18 年 10 月 5 日(木)から 10 月 6 日(金)
 - ・行先：伊勢志摩国立公園・南鳥羽相差
 - ・内容：
 - a. 海の幸・磯づくしを賞味
 - b. 鈴鹿サーキットの F-1 レース・フリー走行の観戦
 - c. 本田技研株式会社・鈴鹿製作所の見学
 - ・交通：デラックスタイプ大型観光バス(サロンやトイレ付)
- * 詳しい案内書と参加確認書は、5 月度の配布物として発送致します。

クラブ活動の紹介

去る4月7日の総会では、9つあるクラブの世話人から活動の実績やその魅力について詳しい説明があり、加入促進への熱心なPRがありました。その中で3月度に行われた活動を一部紹介致します。

健康クラブ（世話人 山口喜代松さん）

- ・淡路名産の釘煮を作ろうと挑戦しました。今年は冷え込みが強く、イカナゴの成長が遅れました。クラブ会員は、それぞれ5Kgないし10Kgの生のイカナゴを持ち帰り、生姜や山椒、或いは柚子等の味付けを行って、自慢の釘煮で喜びもひとしおでした(3/22)

園芸クラブ（世話人 吉井 譲さん）

- ・洲本市を見下ろす3つの山(虎熊山・乙熊山・高熊山)を総称した、通称三熊山の一角に梅園があります。一昨年から手入れをして梅の樹枝も元気を取り戻し、花が多く見事に咲きました。今回は枝垂れ梅の花後に必要な剪定と、肥料として油粕を施しました(3/29)

ウォーキングクラブ（世話人 青海 弘嗣さん）

- ・この3月は三熊山の麓(税務署裏側)から登って、花真っ盛りの梅園鑑賞を楽しみました。美しい梅の花を愛でながらお酒を楽しんだ後、山を降りて山麓の足湯で疲れを癒しました(3/25)（写真2）

洋友会本部からお願い

- ・既に3月度の配布物で、“洋友会 SUPPORT SANYO(サポート・サンヨー)運動”のご案内を送付しております。これは洋友会として、三洋電機の現状に鑑み、少しでも貢献していこうというのが目的です。
- ・今回は金額ベースに拘るのではなく、低額商品でも充分有用であり、購入するという事について参加率100%を目標としております。どうかこれらの主旨を充分ご理解戴き、協力の程よろしく申し上げます。
- ・参考迄に、“有れば便利だなあ！”といわれる商品を紹介します。
 - a. 夜中にトイレに行くときや暗い場所を移動する時、人を検知して点灯します。
商品名：センサーライト
品番： NL-L10(W) (充電式) 希望価格：5,775円
NL-L20(W) (乾電池式) 希望価格：4,200円
 - b. 非常時の懐中電灯やお孫さんの玩具用にとっても便利です。
商品名：eneloop(エネループ) *自己放電が少ないニッケル水素電池です。
- ・そのほかには、三洋電機グループで取り扱っている保険や旅行、並びにサンネット回線の使用で支払う料金も参加の対象として含まれます。
- *購入して戴いた結果は所定の報告様式でお知らせください。4月度の配布物に報告様式を同封しますので、下記のいずれかの方法でお知らせ下さい。
(Tel&Fax:0799--0734 E-mail: huss@sumoto.gr.jp いずれも橋本宛)

洋友会の皆さんお元気ですか、大相撲大阪場所の千秋楽を観戦して相撲の世界を少し覗きましたので紹介します。

近所に住む飲み友達が、大の相撲好き、小生もいっしょに大阪場所へ、千秋楽は満員御礼、序の口・序二段・三段目・幕下・十両・幕内と取組みが進んでいく。角番大関の魁皇が白鵬に勝つと盛り上がりは最高潮、栃東も朝青龍を力相撲で圧勝、座布団が飛ぶ、館内は総立ち。

野球観戦と同様で、TVで見るのと実際に見るのとでは臨場感がまるで違う。土俵には集音マイクが配備されていて力士がぶつかる強さが伝わってくる。さらに応援するファン同士の一体感がある。

相撲界もボーダレスの時代でモンゴルやロシア、ブルガリアなど。観衆は日本人びいきと思いきや、外人力士の人気すごい。観衆に外人が大勢いる。



千秋楽の後、桜ノ宮のホテルで錦度部屋(水戸泉親方)の祝勝会。300人程の後援会やファンが集まって部屋の力士達の健闘をたたえる。阪神の田淵と南海の富田も招待されていたが、法政の三羽がらすの二人は今も仲がいい。

錦戸部屋自慢のちゃんこで宴会が始まると若手力士との歓談。皆、礼儀正しい好青年だ。

(上の写真は、錦戸親方と金谷さん等で歓談)

部屋のホープ風斧山(かざふざん)とお酒を飲んで大好きになった。横綱をめざすそうなので応援しよう。

皆さんの知り合いに大きな体で相撲が好きな青年がいたら、錦戸部屋を勧めてください。

(右の写真は、金谷さんと田淵氏のツーショット)



お願い

1. 「洲本地区だより」へのメッセージや投稿をお願いします。
 - ・飲み友達との楽しみや我が家の自慢、或いはめずらしい発見等。
 - ・笑顔タップリの写真も添えて、お願いします。
 2. 本部機関紙「洋友」への投稿をお願いします。
 - ・テーマは健康や旅行体験、並びに私の信条や生活の工夫等
 - ・文字数は400-2000字で、写真等の資料を添えて。
 - ・パソコンで作成される場合は、フロッピーも添えて。
- *原稿は、「手書き」でもお預かりできますので、気軽にご一報下さい。



写真1：平成18年度洲本地区総会・参加者一同(4/7 淡路島・淡路浦荘にて)



写真2：ウォーキングクラブの梅園鑑賞会(3/25 洲本市 三熊山にて)

編集後記：

橋本新体制のスタートに当たり、誌面のイメージを一新致しました。名前を「洲本地区だより」と変えて親しみを持たせ、更には写真を多く取り入れて、眼で見ても楽しめるよう試みております。今後のご支援とご協力をお願い致します。(役員一同)